

創立148周年記念事業

第25回アーデル基金講演会

令和5年10月16日(月) 14:00 開演

生命を捉えなおす ー動的平衡の視点からー

講師

〈生物学者・青山学院大学教授〉

ふくおか しんいち
福岡 伸一 氏

会場

栃木県立宇都宮女子高等学校
第一体育館

宇都宮市操町5番19号



◇ 略歴

1959年東京生まれ。京都大学卒業。

米国ハーバード大学医学部博士研究員、京都大学助教授などを経て、青山学院大学教授・米国ロックフェラー大学客員教授。大阪・関西万博（EXPO 2025）テーマ事業「いのちを知る」プロデューサー。

サントリー学芸賞を受賞し、87万部を超えるベストセラーとなった『生物と無生物のあいだ』（講談社現代新書）、『動的平衡』（木楽舎）など、“生命とは何か”を動的平衡論から問い直した著作を数多く発表。

ほかに『世界は分けてもわからない』（講談社現代新書）、『できそこないの男たち』（光文社新書）、『生命の逆襲』（朝日新聞出版）、『せいめいのはなし』（新潮社）、『ナチュラルリスト 生命を愛でる人』（新潮社）、『迷走生活の方法』（文藝春秋）、『福岡ハカセの本棚』（メディアファクトリー）、『福岡伸一、西田哲学を読む 生命をめぐる思索の旅 動的平衡と絶対矛盾的自己同一』（明石書店）など。

対談集に『動的平衡ダイアログ』（木楽舎）『センス・オブ・ワンダーを探して』（だいわ文庫）、翻訳に『ドリトル先生航海記』（新潮社）、『生命に部分はない』（講談社現代新書）、『ダーヴィンの「種の起源」 はじめての進化論』（岩波書店）などがある。

近刊に『生命海流 GALAPAGOS』（朝日出版）、『ゆく川の流れは、動的平衡』（朝日新聞出版）、『新ドリトル先生物語 ドリトル先生ガラパゴスを救う』（朝日新聞出版）。

2015年11月からは、読書のあり方を問い直す「福岡伸一の知恵の学校」をスタートさせ、校長をつとめている。

主催 栃木県立宇都宮女子高等学校アーデル基金 栃木県立宇都宮女子高等学校